【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第２区分
【発行日】平成27年3月12日(2015.3.12)

【公開番号】特開2009-111395(P2009-111395A)
【公開日】平成21年5月21日(2009.5.21)
【年通号数】公開・登録公報2009-020
【出願番号】特願2008-281533(P2008-281533)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｌ　33/48　　(2010.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｌ　33/00　　Ｎ

【誤訳訂正書】
【提出日】平成27年1月22日(2015.1.22)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】特許請求の範囲
【訂正対象項目名】全文
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
上面および底面を有するサブマウントと、
前記サブマウントの前記上面の上の導電性かつ導熱性の複数の上部要素と、
前記上部要素のうちの１つの上のＬＥＤであって、前記上部要素に印加された電気信号が前記ＬＥＤを発光させ、前記上部要素は前記ＬＥＤからの熱を前記サブマウントの前記上面の大部分にわたって拡散するものである、ＬＥＤと、
前記上部要素と電気的接触状態になく、前記サブマウントからの熱を伝達する、前記底面の上の下部導熱性要素と、
前記ＬＥＤの上に直接に形成されたレンズと
を備え、
前記導電性かつ導熱性の複数の上部要素は、一体化された第１のコンタクトパッドを有する付着パッドと、第２のコンタクトパッドとを備え、前記第２のコンタクトパッドは、前記付着パッドから電気的に絶縁され、
前記ＬＥＤは、前記付着パッドに取り付けられ、
前記付着パッドは、前記サブマウントの前記上面の上で、前記ＬＥＤの端部を越え、前記サブマウントの端部に向かって径方向に延在し、前記第１及び第２のコンタクトパッドは、前記サブマウントの端部に向かって延在し、
前記導電性かつ導熱性の上部要素は、前記サブマウントの前記上面の７０％以上を覆っており、
少なくとも前記レンズの端部と前記上面の端部との間に存在し、前記上面および前記上部要素を覆う保護層をさらに備え、前記保護層が前記ＬＥＤに接触する
ことを特徴とするＬＥＤパッケージ。
【請求項２】
前記底面の上の第１および第２の実装パッドと、
前記サブマウントを貫通して延在する複数の導電性ビアと
をさらに備えることを特徴とする請求項１に記載のＬＥＤパッケージ。
【請求項３】
前記第１および第２の実装パッドは、前記第１および第２のコンタクトパッドと少なくとも部分的にそれぞれ整列され、

前記ビアは、前記実装パッドと前記コンタクトパッドとの間の電気パスの間を延在すること、および、前記電気パスを提供することを特徴とする請求項２に記載のＬＥＤパッケージ。

【請求項４】

静電放電から前記ＬＥＤを保護するためにＥＳＤ素子をさらに備えることを特徴とする請求項１に記載のＬＥＤパッケージ。

【請求項５】

前記上部要素の少なくとも一部分を覆うソルダマスクをさらに備えることを特徴とする請求項１に記載のＬＥＤパッケージ。